

令和 5 年度 事業報告

自令和 5 年 4 月 1 日

至令和 6 年 3 月 31 日

I. 事業概要

大阪府消防協会は、昭和 23 年 3 月 1 日に発足し、これまで消防力の充実強化並びに防火防災思想の普及徹底及び消防団員の福祉増進を図り、大阪の消防の発展に寄与することを目的に事業を行なってきた。公益法人制度の改革により、平成 25 年 6 月 3 日に公益財団法人大阪府消防協会へ移行し発足した後も引き続き、防火防災意識の向上と消防思想の普及促進及び消防機関相互の連携協調を密にし、消防団員等の消防知識技能の向上及び消防団等の活性化を図るとともに社会の災害防止及び公共の福祉増進に寄与するよう様々な事業に取り組んでいる。本事業報告は令和 5 年度に実施した事業について報告をする。

1. 公益目的事業 1

防火防災思想の普及促進を図り、また、消防関係者の表彰事業を行うなど士気の高揚、団結強化の促進、消防技術の向上、組織の強化ならびに地域防災力の充実を図る事業を行うことにより、安心・安全なまちづくりに寄与した。

2. その他の事業

消防団員等を対象とした各種共済事業、消防団員等の業務に対しその功績を顕彰すること、また、福利厚生を充実させることにより、消防団員等の士気の高揚並びに組織力の向上を図ることに寄与した。

3. 法人の運営に関する事業

評議員会・理事会等会議の開催及び運営を行った。

令和 5 年度に実施した各事業の実施状況について以下にその説明及び実績を報告する。

II. 事業説明及び事業実績

1. 防火防災思想の普及に関する事業（公益目的事業1）

- (1) 防火啓発グッズを配付するなど、消防団の広報で府民の防火意識の向上を図った。
- (2) 消防庁、公益財団法人日本消防協会、大阪府と連携し、ポスターを配布するなど防火防災思想の普及に努めた。
- (3) 防火図画の募集・入賞者に対して表彰した。（主催：大阪府、共催：大阪府消防協会、大阪府幼年・少年・婦人等防火委員会）
- ① 募集者数 11,177 名
- ② 大阪府消防協会会長賞
- | | | |
|-----|----------------------|-----|
| 入賞者 | 城星学園小学校3年生 | 他2名 |
| 入選者 | 彩都の丘学園箕面市立彩都の丘小学校1年生 | 他9名 |
- (4) 支部において、防火図画・習字作品募集を行なったほか、防災イベント等に参加し啓発グッズを配布するなど防火防災活動を行った。

2. 消防殉職者の慰霊に関する事業（公益目的事業1）

- (1) 大阪府消防殉職者遺族会の運営
消防殉職者の遺徳を顕彰し、遺族相互の親睦と情報交換を行った。
- (2) 大阪府消防殉職者慰霊祭の開催
殉職された消防職・団員の遺徳を偲び、今後消防防災活動等による殉職事故を起こさないことを決意するとともに、改めて防災意識の喚起を行なう目的で慰霊祭を実施した。
- | | |
|------|--------------|
| ところ | 大阪府立消防学校 |
| 実施日 | 令和5年11月8日（水） |
| 参加人員 | 89名 |
- (3) 全国消防殉職者慰霊祭への参列
令和5年9月14日（木）にニッショーホール（東京都港区）で行われた第42回全国消防殉職者慰霊祭にご遺族4名と参列した。

3. 消防団員の教育訓練に関する事業（公益目的事業1）

（1）基礎教育の実施

入団3年未満及び教育訓練未受講の消防団員を対象に、消防に関する基礎的な知識及び技術を習得し、資質の向上及び士気の高揚を図ることを目的として次のとおり実施した。

学 校 教 育 実 施 日	支 部 名	市町村教育 実 施 日	修 了 人 数
研修内容 と ころ 実 施 日	消防法規、規律訓練、消防操法等 大阪府立消防学校及び各市町村		
令和5年5月14日（日） 6月4日（日）	泉北地区支部 泉南地区支部 南河内地区支部 中河内地区支部	4地区支部 合同で実施	29名 31名 42名 41名
令和5年5月21日（日） 6月11日（日）	三島地区支部 豊能地区支部 北河内地区支部	3地区支部 合同で実施	50名 43名 63名

（2）幹部教育の実施

班長以上の階級にある幹部及び幹部昇進予定者に対して行う幹部として一般的に必要な教育訓練を行なった。

（ア）初級指導課程の実施

班長・部長級の消防団員を対象に、消防団の指導的立場に応じた訓練を次のとおり実施した。

研修内容	安全管理、訓練礼式等
と ころ	大阪府立消防学校及び各市町村
実 施 日	学 校：令和5年10月15日（日） 市町村：年間
修了人数	96名

（イ）現場指揮課程の実施

部長以上を対象に、現場の指揮について実践的な訓練を実施した。

研修内容	救助救命訓練、水災活動訓練、火災防ぎょ等
と ころ	大阪府立消防学校及び各市町村
実 施 日	学 校：令和5年10月29日（日）、11月12日（日） 市町村：年間
修了人数	75名

（ウ）分団指揮課程の実施

分団長級を対象に、消防団の分団本部等における指揮に関する訓練を実施した。

研修内容	防災、現場指揮、安全管理等
と ころ	大阪府立消防学校及び各市町村

実施日 学 校：令和6年1月21日（日）
市町村：年間
修了人数 74名

(3) 特別教育の実施

(ア) 専科教育「機関科」

機関要員を対象に、ポンプ車の操作、運用等についての研修を次のとおり実施した。

研修内容 ポンプ運用、機関整備等
と ころ 大阪府立消防学校
実 施 日 令和5年12月10日（日）
修了人数 68名

(イ) 消防団員ドローン操作講習

消防庁主催の講習が実施されるにあたり、参加者、研修場所・内容等の調整を行った。

研修内容 ドローンの基本構造、安全教育等の座学や実技講習
と ころ 貝塚市立ドローン・クリケットフィールド
実 施 日 令和5年11月25日（土）、26日（日）
修了人数 38名

(4) 支部消防総合訓練の実施

消防団員の団体規律の向上を図るとともに消防技術を練磨し消防力を強化するため、消防団員・車輛機械を結集し、支部単位で次のとおり実施した。

訓練内容 団体規律訓練、操法訓練等

実 施 日	支 部 名	参加団	場 所
令和5年8月6日（日）	豊能地区支部	5	服部緑地公園サッカーグラウンド場
	南河内地区支部	9	富田林市立総合スポーツ公園多目的競技場
	中河内地区支部	3	大阪府中部広域防災拠点
令和5年8月20日（日）	三島地区支部	5	島本町立第二中学校グラウンド
	泉北地区支部	5	堺市総合防災センター
	泉南地区支部	8	泉佐野市立新池中学校グラウンド
	北河内地区支部	7	大阪府宮寝屋川公園ソフトボール広場

(5) 大阪府消防大会の実施

消防団員の団体規律の向上を図るとともに消防技術を練磨し士気の高揚を図り、消防体制を強化する目的により、第67回大阪府消防大会を大阪府との共催により、次のとおり実施した。

- ① と き 令和5年9月3日(日)
- ② と ころ 大阪府立消防学校
- ③ 参加者及び 44消防団、団員124名
参加車両 消防自動車等7台
- ④ 主要内容 消防操法訓練大会(実戦放水)
- ⑤ 操法訓練大会出場消防団(出場順)
 - (ア) ポンプ車操法の部
柏原市、大東市、島本町、泉佐野市、松原市、泉大津市、池田市
 - (イ) 小型ポンプ操法の部
高石市、東大阪市、豊能町、交野市、阪南市、藤井寺市、茨木市
- ⑥ 入賞消防団
 - (ア) 総合優勝 南河内地区支部
 - (イ) ポンプ車操法の部
 - 優 勝 松原市消防団
 - 2 位 大東市消防団
 - 3 位 泉佐野市消防団
 - (ウ) 小型ポンプ操法の部
 - 優 勝 藤井寺市消防団
 - 2 位 阪南市消防団
 - 3 位 豊能町消防団
- ⑦ 操法訓練大会を円滑に実施するため次のとおり会議等を行った。
 - (ア) 操法審査員会議
 - と ころ 大阪府立消防学校

第1回	第2回
令和5年6月14日(水)	令和5年8月28日(月)

- (イ) 操法指揮者会議
 - と き 令和5年7月19日(水)
 - と ころ 大阪府立消防学校

- ⑧ 消防操法指導会を次のとおり実施した。
 - と き 令和5年6月18日(日)
午前：三島・豊能・泉北
午後：泉南・南河内・中河内・北河内
 - と ころ 大阪府立消防学校

(6) 全国女性消防操法大会への参加助成

消防庁、日本消防協会主催の第25回全国女性消防操法大会に大阪府代表として岬町消防団が出場するにあたり、その経費の一部を助成した。

- と き 令和5年10月21日(土)
- と ころ 東京臨海広域防災公園(東京都江東区)

(7) 消防団幹部特別研修への参加

日本消防協会主催の第50回消防団幹部特別研修に1名(泉北地区支部より推薦)を推薦し参加させた。

- と き 令和6年1月16日(火)～19日(金)
- と ころ A-PLACE 新橋駅前(東京都港区)

(8) 消防団幹部候補中央特別研修への参加

日本消防協会主催の第23回消防団幹部候補中央特別研修に次のとおり推薦し参加させた。

と　　ころ　　A-PLACE 新橋駅前（東京都港区）

① 男性消防団員の部

と　　き　　令和6年1月31日（水）～2月2日（金）

参　加　者　　3名（泉南・中河内・南河内地区支部より推薦）

② 女性消防団員の部

と　　き　　令和6年2月14日（水）～16日（金）

参　加　者　　1名（泉南地区支部より推薦）

(9) 消防大学校団長科入校促進事業の実施

消防団の資質向上を図る一環として、消防団長及び副団長が消防大学校団長科へ入校するための経費を助成した。令和5年度は1名入校した。（83期）

4. 消防団活性化に関する事業（公益目的事業1）

(1) 全国女性消防団員活性化大会への参加

第28回全国女性消防団員活性化石川大会に府内女性消防団員を参加させるとともに、その費用の一部を助成した。

と　　き　　令和5年11月16日（木）

と　　ころ　　いしかわ総合スポーツセンター（石川県金沢市）

主　　催　　消防庁・日本消防協会・石川県消防協会・活性化石川大会実行委員会

参　加　者　　女性消防団員、団幹部ほか計84名

(2) 大阪府消防関係者合同研修会の実施

消防長、消防団長及び府市町村消防関係者を対象に、大阪府内の消防力の強化及び情報交流による活性化を図るため、次のとおり研修会を実施した。

と　　き　　令和5年12月4日（月）

と　　ころ　　ホテルモントレグラスミア大阪

主　　催　　大阪府・大阪府消防協会・一般財団法人消防防災科学センター
後　　援　　大阪府下消防長会

講　　演　　「過去の災害教訓を踏まえ、来るべき災害に備える
～自助・共助・公助の役割～」

青田 良介氏 兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科教授

参　加　者　　117名

(3) 消防団員安全管理セミナーの実施

消防団長及び消防団事務担当者を対象に、消防団員の安全管理と健康管理の重要

性の認識及び公務災害補償制度の理解を促進し、消防団員全体への啓発普及を図ることを目的として次のとおり研修会を実施した。

と き	令和5年7月4日(火)
と ころ	KKRホテル大阪
主 催	大阪府消防協会・一般財団法人大阪市町村消防財団・ 消防団員等公務災害補償等共済基金
講 師	消防団員等公務災害補償等共済基金 一本木 正行氏
参 加 者	79名

(4) 大阪府女性消防団員連絡会議の実施

女性消防団員のかかわる事業の円滑な推進並びに相互の連携・交流を図ることを目的に、各消防団より推薦された女性消防団員の委員による会議を実施した。

と き	令和5年12月9日(土)
と ころ	ホテルモントレグラスミア大阪

(5) 大阪府若手消防団員研修会の実施

入団概ね10年未満の消防団員を対象に、次世代を担う消防団員の活動能力の向上および活性化を図り今後の府内消防団が充実発展することを目的として、次のとおり研修会を実施した。

と き	令和6年2月25日(日)
と ころ	マイドームおおさか
内 容	大阪府消防団充実強化研究会イベントと兼ねて実施

(6) 大阪府消防団充実強化研究会の実施

大阪府内の消防団が抱える様々な課題解決を目的として、令和5年度は「女性・若者」を主題に年間を通じて検討を行い、また下記の内容でイベントを実施した。

と き	令和6年2月25日(日)
主 催	大阪府・大阪府消防協会
場 所	マイドームおおさか
テ ー マ	多様化する消防団活動
内 容	幅広い活躍をしている女性消防団員の活動内容を見聞きすることで、消防団の認知度向上ならびに男女問わない若い世代の入団促進につなげる

(7) ホームページの運用

協会の事業並びに消防団・団員の活動等のPRを積極的に行い、消防団への理解を深めてもらうため、また、防災意識の向上につながるよう情報の提供に努めた。

(8) 消防団活動PR事業の実施

年間を通じ、消防団・団員の活動に対する府民の理解促進や消防団の機能強化に向け、大阪府及び市町村と連携しPR活動に取り組んだ。

5. 調査研究に関する事業（公益目的事業1）

（1）管外消防事情調査の実施

先進府県の消防団の活動や運営状況等の視察・調査・意見交換等を通じ、情報収集に努め、大阪の消防団の防災力の強化促進に努めた。

（2）近畿地区消防協議会への参画

消防知識技能の向上、消防諸施設の改善充実、消防活動の強化等について協議するとともに、近畿府県の連携や相互の親睦を図るなど各府県の消防協会の発展に寄与するため参画し、次のとおり会議に参加した。

① 春季会長会議

と き 令和5年4月17日（月）
と ころ ホテルヴィスキオ尼崎

② 秋季会長会議

と き 令和5年11月1日（水）
と ころ ホテルヴィスキオ尼崎

③ 事務局長会議

と き 令和6年1月25日（木）
と ころ 梅田スカイビル会議室

（3）日本消防協会及び消防関係団体との連絡調整・会議等への参加

名称	とき・ところ
日本消防協会 評議員会	令和5年6月22日（木）、令和6年3月7日（木）
日本消防協会 理事会	令和5年6月22日（木）、9月14日（木）、令和6年3月7日（木）
日本消防協会 正副会長会議	令和5年6月21日（水）、9月13日（水）、令和6年2月13日（火）、3月7日（木）
都道府県消防協会事務局長会議	令和6年2月28日（水）

6. 表彰に関する事業（公益目的事業1）

（1）大阪府消防協会会長表彰の実施

常に昼夜を分かたず、府民の生命・身体・財産を護る消防団・団員の業務に対して、その功績を顕彰するため、大阪府消防協会表彰規程に基づき会長表彰を行った。

（2）日本消防協会会長表彰への具申

日本消防協会会長表彰へ府内消防団員の具申を行なった。また、日本消防協会主催の第76回定例表彰式に出席した。また、大阪府消防表彰式において伝達した。

と き 令和6年3月8日(金)
と ころ ニッショーホール(東京都港区)

(3) 大阪府消防表彰式の実施

消防団・職員及び関係団体の業務に対して、その功績を顕彰するため、大阪府と共催により次のとおり表彰式を実施した。

と き 令和6年3月16日(土)
と ころ エル・おおさか
受章団体・受章者は次のとおり

① 大阪府消防協会会長表彰

表 彰 旗	吹田市消防団
竿 頭 綬	大阪市消防局災害活動支援隊
功 績 章	15名
永年勤続章	159名
勤 続 章	219名
勤 功 章	256名
精 勤 章	296名

② 日本消防協会会長表彰(伝達)

表 彰 旗	堺市美原消防団
竿 頭 綬	門真市消防団・田尻町消防団
特別功労章	1名
功 績 章	11名
精 績 章	25名
勤 続 章	111名

③ 大阪府知事表彰

表 彰 旗	堺市美原消防団
勤続功労章	団員60名・吏員90名
功 労 章	149名
一般消防功労表彰	18名・5団体

④ 消防庁長官表彰(伝達)

功 労 章	団員2名・吏員16名
永年勤続功労章	団員31名・吏員46名

(4) 永年勤続消防団員退団表彰の実施

大阪府消防協会表彰規程に基づき、勤続10年以上の退職する消防団員に対して、永年の功績を讃えるため感謝状の贈呈を行なった。

該 当 団 員 240名

(5) サンケイ新聞社提唱の「大阪の消防大賞」の表彰の推薦

住民の安全確保のために日夜活躍する消防職・団員の功労を讃えることを目的とした「大阪の消防大賞」の「消防団員の部」表彰候補となる消防団を推薦した。

と き 令和5年7月8日(土)
と ころ 大東市立総合文化センター

受 章 消防団員の部（団体） 岬町消防団・羽曳野市消防団・
八尾市消防団

（6）支部長表彰の実施

各支部において、優秀消防団員等に対し各支部表彰規程に基づき支部長表彰を行った。

受 章 者 332 名 1 団体

7. 福利に関する事業（その他事業）

（1）消防互助事業の実施

① 弔慰見舞金の支給

消防団員の消防防災業務中の死亡、重度障害、傷痍及び罹災に対し、大阪府消防協会弔慰見舞金支給規程に基づき支給を行なう事務を行なった。

交 付：なし

② 退職消防団長への感謝状等の贈呈

退職した消防団長に対して、その功績を讃えて感謝の意を表するため、感謝状とともに記念品を贈呈した。

該 当 団 長 3 名

③ 記念品の贈呈

褒章を受章した消防団員に対して、その功績を讃えて記念品を贈呈した。

藍 綬 褒 章 9 名（春・秋）

（2）消防団員の福祉厚生事業の実施

① 消防団員等福祉共済事務

日本消防協会において、昭和 44 年 7 月 1 日から消防団員等の福祉共済制度が設けられ、大阪府内 42 消防団 9,309 名が加入している。その加入に際する事務並びに請求及び交付の手続き事務を行った。

交 付：入院見舞金 98 件・遺族援護金 11 件・障害見舞金 5 件

② 消防個人年金事務

日本消防協会において行われている個人年金事業の加入促進等の事務を行なった。

③ 婦人消防隊員等福祉共済事務

日本消防協会において、平成 4 年 4 月 1 日より婦人消防隊員等の福祉共済制度が設けられ、大阪府内 255 名が加入している。その加入に際する事務

並びに請求及び交付の手続き事務を行った。

交 付：弔慰金 1 件、入院見舞金 1 件、障害見舞金 1 件

④ 消防育英会事務

消防育英会において行われている、消防活動により殉職又は重い障害が残った消防団員並びに消防職員の子弟に対する奨学金事業の申請等の事務を行った。また、育英会業務運営に協力した。

⑤ 火災共済事務

生活協同組合全日本消防人共済会において行われている火災共済事業に協力した。

加入者数：3,707 名

交 付：火災共済金 1 件

8. 法人の運営に関する事業（法人会計事業）

（1）評議員会

次のとおり開催され、各案件について決議、承認を得た。

開催年月日	議事事項	会場
令和 5 年 6 月 14 日（水）	報告案件 令和 4 年度事業報告について 1 号議案 令和 4 年度収支決算について 2 号議案 評議員の選任について 3 号議案 理事の選任について 4 号議案 監事の選任について	大阪府立消防学校 小会議室
令和 5 年 6 月 23 日（金）	1 号議案 理事の選任について 2 号議案 評議員の選任について	書面
令和 6 年 3 月 21 日（木）	1 号議案 令和 5 年度補正予算について 2 号議案 令和 6 年度事業計画について 3 号議案 令和 6 年度予算について 4 号議案 資金調達及び設備投資について 5 号議案 年度途中の予算の補正について	KKR ホテル大阪 琴

（2）理事会

次のとおり開催され、各案件について決議、承認を得た。

開催年月日	議事事項	会場
令和 5 年 5 月 24 日（水）	報告案件 会長及び業務執行理事の報告について 1 号議案 就業規則等の改正について 2 号議案 令和 4 年度事業報告について 3 号議案 令和 4 年度収支決算について 4 号議案 評議員候補の推薦について 5 号議案 理事候補者の推薦について 6 号議案 監事候補者の推薦について 7 号議案 評議員会の開催について	ホテルアウィーナ大阪 生駒

	8号議案	臨時理事会の開催について	
令和5年 6月14日(水)	1号議案	会長の選定について	大阪府立消防学校 小会議室
	2号議案	副会長の選定について	
	3号議案	常務理事の選定について	
	4号議案	顧問の選任について	
令和6年 2月29日(木)	報告案件	会長及び業務執行理事の報告について	KKRホテル大阪 瑞宝
	1号議案	令和5年度補正予算について	
	2号議案	令和6年度事業計画について	
	3号議案	令和6年度予算について	
	4号議案	資金調達及び設備投資について	
	5号議案	年度途中の予算の補正について	
	6号議案	評議員会の開催日程等について	
報告案件	大阪府消防協会会長表彰の被表彰者について		

(3) 支部長会議

支部との連携を密にし、協会事業の具体的な運営方法等を協議するため、次のとおり会議を行なった。

開催年月日	会場
令和5年5月24日(水)	ホテルアウリーナ大阪 生駒
令和5年6月14日(水)	大阪府立消防学校 小会議室
令和5年11月13日(月)	ホテルアウリーナ大阪 信貴
令和6年2月29日(木)	KKRホテル大阪 瑞宝

(4) 支部内団長会議

各支部において、年間を通じ支部内消防団長による会議を行なった。

(5) 消火栓標識柱の設置に関する事務

消火栓標識柱設置に伴う道路占有許可等に関する諸官庁に対する申請等事務手続きを行なった。

Ⅲ. 事業報告の附属明細書

令和5年度事業報告に関して、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので附属明細書は作成しない。